

大仏鉄道研究会おすすめスポット

- 問合わせ
奈良市観光戦略課 ☎0742-34-5135
木津川市観光商工課 ☎0774-75-1216
- 1 大仏汽茶
加茂駅前の大仏鉄道テーマパーク喫茶店(和紅茶専門)。大仏鉄道再現映像やジオラマを見ながら地元産紅茶が楽しめます。
☎0774-99-2050(ご予約可)
営業日 土・日・祝(平日は予約受付)
- 2 喫茶フルーヴ
地元のお茶をつかった「茶処ラスク」はせん茶、ほうじ茶、まっ茶の3種類。ほうじ茶をつかったショートレンも人気。
☎0774-76-7210
定休日 土・日・祝
- 3 クローバー牧場
牛の健康にこだわって生まれる、牛乳本来の「きれいな味」が人気です。自然の風味を生かしたクリーミーな味わいで、あと味さうり。
☎0774-76-7717 定休日 無し
- 4 レガル
大仏鉄道研究会がイチ押しするパン屋さん。なかでもおすすめは、甘いバターが巻き込まれたシュークリームです。
☎0774-73-1788
定休日 月・火
- 5 おかしと甘味のくしたけ舎
併設のカフェでは自家製の団子やかき氷などの甘味が楽しめます。焼き菓子「大仏鉄道サブレ」はお土産にぴったりです。
☎0774-51-1711
定休日 月・火・臨時休業有
- 6 ぐすたれ
おもちゃ箱のような店内が楽しいカフェレストラン。とくに新鮮な地場野菜を使った生バスタがおすすめ。
☎0774-71-0306
定休日 水曜日
- 7 国境食堂
鹿児島道の少し南の場所にあり、非常に大きなカツ丼が有名です。トイレは駐車場の奥にあります。
☎0742-22-8725
定休日 無し
- 8 日本料理 花鹿
吟味した材料の日本料理で、心を込めておもてなししています。お気軽に立ち寄りください。
☎0742-22-0505
定休日 無し
- 9 アルカイック森の工房
森の中にある一軒家のティールーム。おいしいケーキや人気のキッシュを珈琲、紅茶と共にお召し上がりいただけます。
☎0742-20-6005
定休日 水・木 営業時間 10時30分～18時
- 10 富山製菓
一枚一枚焼きのせんべいのお店で、「大仏鉄道せんべい」などが人気です。
☎0742-22-6531
定休日 第1・3日曜日
- 11 船橋通り商店街
近鉄油阪駅があった昭和期は大変栄えた歴史ある商店街です。今も、通りにはお店が並び、そのおもかげを残しています。

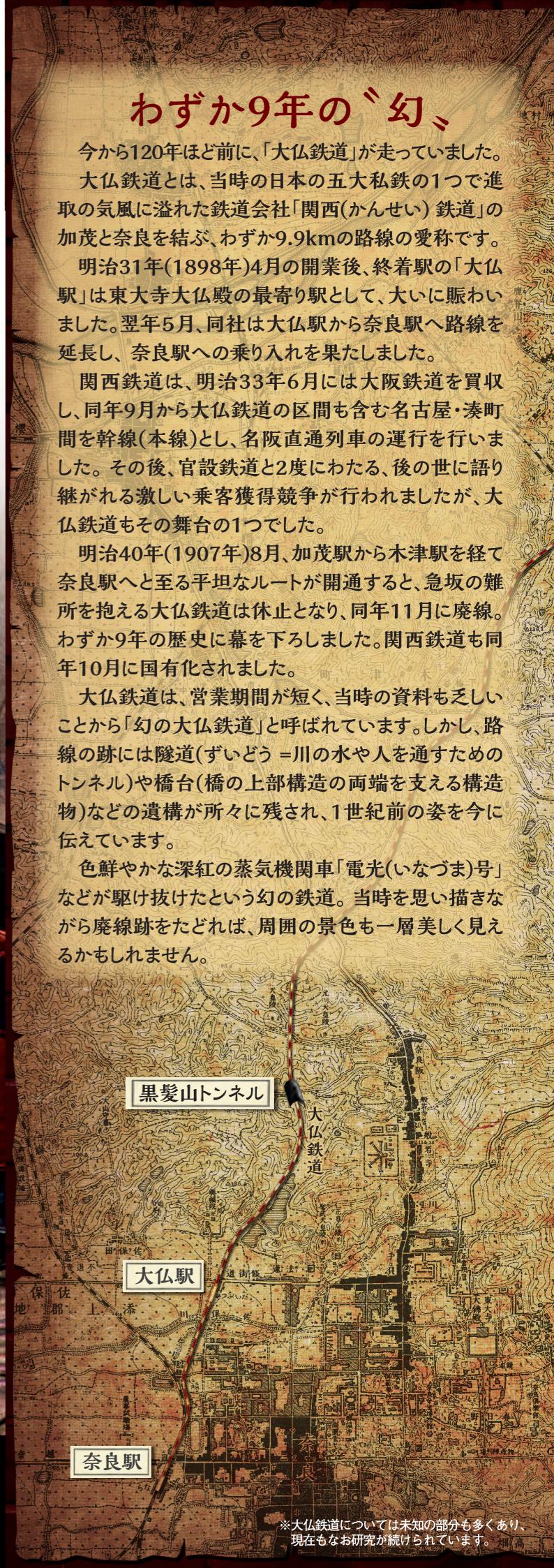
幻の大仏鉄道

遺構めぐりマップ



奈良市・木津川市

協力 大仏鉄道研究会、地縁団体奈保町自治会、奈良阪町自治会
NPO法人なら・観光ボランティアガイドの会、NPO法人ふるさと案内かも
鹿背山の大仏鉄道遺産に親しむ会



わずか9年の幻、

今から120年ほど前に、「大仏鉄道」が走っていました。大仏鉄道とは、当時の日本の五大私鉄の1つで進取の気風に溢れた鉄道会社「関西(かんせい)鉄道」の加茂と奈良を結ぶ、わずか9.9kmの路線の愛称です。

明治31年(1898年)4月の開業後、終着駅の「大仏駅」は東大寺大仏殿の最寄り駅として、大いに賑わいました。翌年5月、同社は大仏駅から奈良駅へ路線を延長し、奈良駅への乗り入れを果たしました。

関西鉄道は、明治33年6月には大阪鉄道を買収し、同年9月から大仏鉄道の区間も含む名古屋・湊町間を幹線(本線)とし、名阪直通列車の運行を行いました。その後、官設鉄道と2度にわたる、後の世に語り継がれる激しい乗客獲得競争が行われましたが、大仏鉄道もその舞台の1つでした。

明治40年(1907年)8月、加茂駅から木津駅を経て奈良駅へと至る平坦なルートが開通すると、急坂の難所を抱える大仏鉄道は休止となり、同年11月に廃線。わずか9年の歴史に幕を下ろしました。関西鉄道も同年10月に国有化されました。

大仏鉄道は、営業期間が短く、当時の資料も乏しいことから「幻の大仏鉄道」と呼ばれています。しかし、路線の跡には隧道(すいどう=川の水や人を通すためのトンネル)や橋台(橋の上部構造の両端を支える構造物)などの遺構が所々に残され、1世紀前の姿を今に伝えています。

色鮮やかな深紅の蒸気機関車「電光(いなづま)号」などが駆け抜けたという幻の鉄道。当時を思い描きながら廃線跡をたどれば、周囲の景色も一層美しく見えるかもしれません。

※大仏鉄道については未知の部分が多くあり、現在もなお研究が続けられています。

全行程:約13km 所要時間:約3~4時間(徒歩)

JR奈良駅

JR加茂駅

1.2km
20分
12 佐保川橋脚跡
佐保川に架かる下長慶橋付近の
川底に残る、レンガ製橋脚の基
底部です。

20m
1分
11 大仏鉄道記念公園
赤レンガ造り、切り妻屋根のラン
プ小屋。加茂駅の開業時に建て
られました。

1.6km
25分
10 黒髪山トンネル跡
昭和41年(1966年)頃まで残ってい
た、大仏鉄道唯一のトンネル。道路
拡張で取り壊されて現在の姿に。

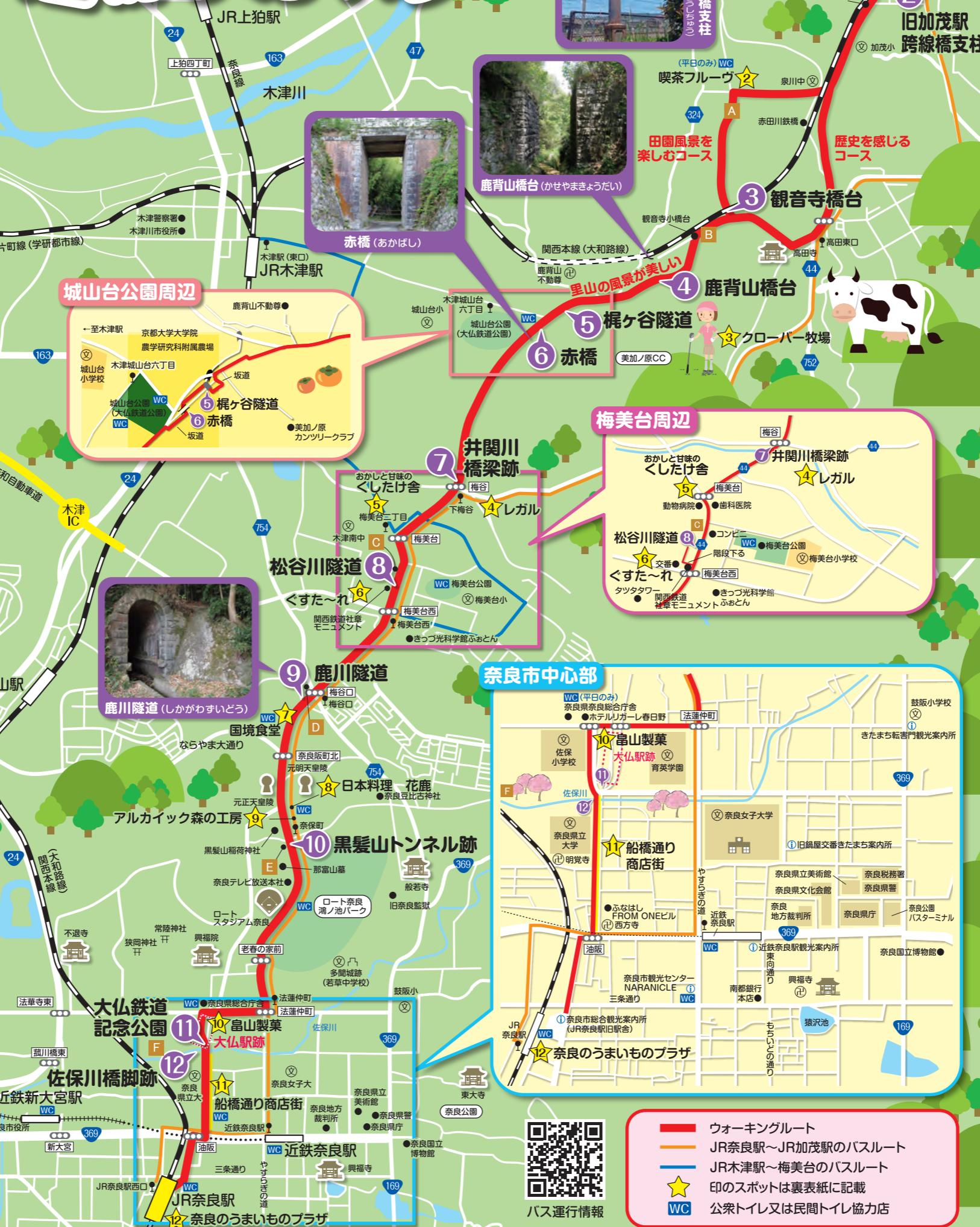
1km
15分
9 鹿川隧道
農業用水路の目的で造られた石
積みの隧道。現在も利用されて
います。

1.6km
20分
8 松谷川隧道
レンガ造りの隧道。色の違うレン
ガが交互に配置されています。

1.2km
20分
7 井関川橋梁跡
構造物の詳細は不明。南北に走
る道に、当時の軌道の雰
囲気が残っています。

0.3km
5分
6 赤橋
レンガ造りの橋台。生活道路
として使用されており、現役で活躍
しています。

遺構めぐりマップ



沿線の風景

大仏鉄道遺構めぐりでは、加茂—奈良間のさまざまな景色
を見るることができます。里山、花、建築物など、それぞれ
の場所特有の風景を楽しんでみては?



A カツメクサ
見ごろ 4月～8月



B 観音寺一鹿背山間竹林
見ごろ 5月～8月



C 松谷川隧道道付近
見ごろ 5月～9月



D 梅谷口交差点付近
見ごろ 5月～11月



E 黒髪橋
見ごろ 10月～12月



F ハクモクレン
(大仏鉄道記念公園)
見ごろ 3月下旬～4月上旬

A 石部川堤防
(木津川市加茂町観音寺)

観音寺踏切を越え、赤田川を渡ると、赤田川や石部川により形成された後背湿地が広がります。西に大野山を望む田園風景は、歩みを進めるほどに懐かしい気持ちを呼び起こさせます。

A カツメクサ
見ごろ 4月～8月

B 観音寺一鹿背山間竹林
(木津川市加茂町観音寺)

観音寺小橋台と鹿背山橋台との間は、木陰をたどる道です。一部、舗装されていない部分もあります。大仏道は、加茂駅からこの付近までは、現在の関西本線と並行して走っていたようです。

B ノアミ
見ごろ 5月～8月

C 松谷川隧道道付近
(木津川市梅美台)

府県境に近い松谷川隧道周辺は、平成9年(1997年)にまちびらきした新しいまち。周辺の風景は、大仏道が走っていた頃から大きく変わっていますが、歩道のデザインが、鉄路を想起させます。

C アカバナ
ユウゲショウ
見ごろ 5月～9月

D 梅谷口交差点付近
(奈良市奈良町)

この付近は、奈良市の中心部からさほど離れていませんが、緑が多く残る場所です。梅谷口交差点のあたりから鹿川の方向を望むと、田園風景が広がっています。

D ゲンペイコギク
見ごろ 5月～11月

E 黒髪橋
(奈良市奈良町)

黒髪山トンネルがあった位置に架かる黒髪橋。奈良市内でも最も高い位置にある陸橋です。橋の上からは、遠くに東大寺大仏殿を見ることができます。

E サザンカ
見ごろ 10月～12月

F 佐保川・川路桜
(奈良市法蓮町)

奈良市内を流れる佐保川は桜の名所。約5kmにわたり桜並木が続きます。その中にある樹齢170年の「川路桜」は、幕末の奈良奉行・川路聖謨(としきら)によって植樹されました。

F ハクモクレン
(大仏鉄道記念公園)
見ごろ 3月下旬～4月上旬